

研修報告 【210】現場で学ぶクリティカルケア

12月19日に研修【210】現場で学ぶクリティカルケアが行われました。この研修はAOBA ナースプログラム上級1コース修了を目指す受講生が対象で今年度は院外から3名が参加しました。臨床現場におけるクリティカルケアの実際を体験し、理解を深めることを目的としており、3名の受講生はこの日、ICU



見学と体験実習を行いました。大学病院のクリティカルケアの実際を見学し、貴重な体験となったようでした。協力していただいたICUの皆様ありがとうございました。

材料部見学ツアーが行われました！

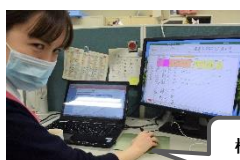
材料部が先進医療棟に移転し、今年度から主に新卒看護師対象で材料部の見学ツアーが行われています。参加者は普段なかなか立ち入ることのできない材料部の中を見学し、医療器材の洗浄滅菌の流れを知ることができます。参加したスタッフは滅菌の種類やそれにより包装のインジケーターが異なることなどを改めて学んだようでした。普段何気なく手にしている衛生材料の滅菌工程を見学し、材料部が安全な医療の提供を支えるものの一つとして大きな役割を担っていることを実感する良い機会になったのではないのでしょうか。



こんなことやってます

きょーいぐ
9次システム

洗浄後の組み立ての工程エリアで鑷子やコップルなどの器材に不具合はないか一つ一つ確認しているところを見学しているところです。参加者たちは器材の多さに圧倒されていました。



格闘の末..もうすっかりExcelと仲良しじゃんねー！

Nurse 支援室では9次システム更新に伴い、これまで「キャリア開発支援システム」で管理していたTNADSレベルのデータを9次システムに移行する作業を行っています。これからは個人のTNADSレベル取得歴や受講歴が一つのシステムで管理されるようになります。

研修報告 看護助手研修【CPR研修】

看護助手研修では昨年度に引き続き、【CPR研修】が3日間にわたって行われました。研修では東北大学クリニカル・スキルスラボ SIMSTARの看護師である須藤剛志さんを講師にお迎えして行いました。胸骨圧迫を適正な深さとリズムでできているか確認しながらトレーニングができるシミュレーターを使って、受講生の皆さんは一生懸命取り組んでいました。また、意識確認と応援要請、胸骨圧迫、AED操作に分かれて一連の流れを演習しました。受講生からは「自信になった。」「いざという時に少しでも力になれるよう頑張りたい。」などの感想が聞かれ大変有意義な研修になりました。



連の流れを演習しました。受講生からは「自信になった。」「いざという時に少しでも力になれるよう頑張りたい。」などの感想が聞かれ大変有意義な研修になりました。



教育のおしごと BACKSTAGE

看護部では優秀な人材を獲得するための活動の一つとして就職情報サイトのマイナビで当院の魅力を紹介しています。こちらは、当院の紹介ページに載せる先輩の写真撮影の様子です。毎年、新卒看護師のキラキラ輝いている姿をインタビューと共に看護学生さんに発信しています。協力してくれた3人は緊張しながらも、部署での教育についてや当院で働いて感じたことなどを話してくれました。



編集後記

仙台光のページントが始まり、街はキラキラ…。
なんだか浮き足立ちちゃいますね♪年末の慌ただしく過ごす日常に彼ら(インフルエンザ)は潜んでいますよ…。
皆さん、体調管理は万全にして新しい年を迎えましょう。(鈴木)

かもしまーす

